

日機装株式会社

株式会社 JPI (日本計画研究所)  
JAPAN PLANNING INSTITUTE  
◆推奨部署、関係者の方へもご回覧ください◆

事業開発部長 様

17596-19 03-3473-4963

## ビジネスに直結する最先端情報セミナー

JPI(日本計画研究所)は、政策、施策、ナショナルプロジェクトの進捗を常に取り上げ、ネット情報では得られない最新の生の情報を、ご参加者を限定したリアルな特別セミナーという形で提供。その情報をもとに他に先駆けた戦略立案、人脈形成にお役立ていただいております。

持分譲渡、GK-TK スキーム及び LPS、トラブル対処法

# 再エネ発電事業の売買や出資における留意点

講師

TMI総合法律事務所 パートナー・弁護士

ふかつ

こうじ

深津 功二

(敬称略)

開催日

2025 年 12 月 10 日 (水) 午後 1 時 30 分 ~ 午後 4 時 30 分 (開場: 午後 1 時)

会場

JPIカンファレンススクエア 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

受講料

1名 37,490円(税込) 2名以降 32,490円(社内・関連会社で同時お申し込みの場合)

※地方公共団体ご所属の方は、2名まで11,000円(税込)

但し、会場受講またはライブ配信受講限定。2名様のご受講形態は同一をお願いいたします。

講義概要

再エネ発電設備の売買や、再エネ発電事業を行う特別目的会社(SPC)の株式・社員持分の譲渡、SPCの吸収分割等といったM&A案件が引き続き活況です。これらの取引においては、税務面を含め、それぞれの取引態様のメリット・デメリットを把握しておく必要があります。また、匿名組合出資を行うなど、再エネ発電事業に出資する案件が増加しています。いずれの場合も、発電事業にまつわるさまざまなトラブルに対処するため、契約上の権利関係や認定、許認可等についてしっかり確認しなければなりません。本セミナーでは、再エネ発電事業への投資において生じがちなトラブルを踏まえ、その対処法について解説します。

1. 再エネ発電事業の売買等
2. 再エネ発電事業への出資～GK-TKスキーム及びLPS(投資事業有限責任組合)を中心に
3. 再エネ投資をめぐるトラブル
4. 関連質疑応答
5. 名刺交換・交流会

■通常交流の難しい講師及び受講者間での名刺交換・交流会で人脈を広げ、事業拡大にお役立ていただいております。

申込・お問い合わせ

株式会社JPI(日本計画研究所) ☎ 03-5793-9761 ✉ info@jpi.co.jp

詳細・お申し込みは <https://www.jpi.co.jp> から!

17596

検索



お客様のご都合でキャンセルされる場合は、必ず開催1週間前 2025 年 12 月 3 日 (水) 17 時までにFAXまたはメールにてご連絡ください。

今後、最新セミナー情報のメール配信ご希望の方は、メールアドレスご記入のうえ、右記ハコを入れてください。

☐

FAXでのご案内が不要な方は、右記に番号をご記入のうえ、FAX:03-5793-9767へご返信ください。【FAX:

-

-

】

日機装株式会社

株式会社 JPI (日本計画研究所)  
JAPAN PLANNING INSTITUTE  
◆推奨部署、関係者の方へもご回覧ください◆

事業開発部長 様

17596-19 03-3473-4963

## ビジネスに直結する最先端情報セミナー

JPI(日本計画研究所)は、政策、施策、ナショナルプロジェクトの進捗を常に取り上げ、ネット情報では得られない最新の生の情報を、ご参加者を限定したリアルな特別セミナーという形で提供。その情報をもとに他に先駆けた戦略立案、人脈形成にお役立ていただいております。

一般財団法人 電力中央研究所

# 米国におけるデータセンター等の大規模負荷の系統への 接続を巡る動きと日本での課題

講師

一般財団法人 電力中央研究所  
社会経済研究所 事業規制法制研究統括

まるやま まさひろ  
丸山 真弘

(敬称略)

開催日

2025年11月26日(水) 午前9時30分～午前11時30分 (開場:午前9時)

会場

JPIカンファレンススクエア 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

受講料

1名 37,610円(税込) 2名以降 32,610円(社内・関連会社で同時お申し込みの場合)

※地方公共団体ご所属の方は、2名まで11,000円(税込)

但し、会場受講またはライブ配信受講限定。2名様のご受講形態は同一をお願いいたします。

講義概要

ここ数年、米国ではデータセンター(DC)等の大規模負荷が急増する中、系統への接続が遅れるといった課題が生じています。また、DC用の設備形成の費用を既存の顧客が負担することはおかしいという声も聞かれます。さらに、接続の遅延を嫌うDC事業者が、複数の地点で同時に接続申込みを行い、最初に接続が確保できた地点で立地するというを通じ、「幻の需要」が発生するという問題も起こっています。一方で、系統に対する負担を軽減させるため、ピーク時や緊急時にDCに負荷の抑制を求めている動きも見られますが、これにも課題が指摘されています。本講演では、これらの課題を整理しつつ、日本へのインプリケーションを試みます。

1. データセンター等の大規模負荷を巡る米国の現状
2. 大規模負荷を巡る課題への対応策
3. 大規模負荷とデマンドレスポンス
4. 日本へのインプリケーション

5. 終わりに
6. 関連質疑応答
7. 名刺交換・交流会

■通常交流の難しい講師及び受講者間での名刺交換・交流会で人脈を広げ、事業拡大にお役立ていただいております。

申込・お問い合わせ

株式会社JPI(日本計画研究所) ☎ 03-5793-9761 ✉ info@jpi.co.jp

詳細・お申し込みは <https://www.jpi.co.jp> から!

17584

検索



お客様のご都合でキャンセルされる場合は、必ず開催1週間前 2025年11月19日(水) 17時までFAXまたはメールにてご連絡ください。

今後、最新セミナー情報のメール配信ご希望の方は、メールアドレスご記入のうえ、右記へ☑を入れてください。

☐

FAXでのご案内が不要な方は、右記に番号をご記入のうえ、FAX:03-5793-9767へご返信ください。【FAX:

-

-

】